

笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 61

プロフィール

秋元 あきもと

健一 けんいち

(41歳) 東京都から移住

かさまち考の皆さんと共に汗をかく、秋

笠間で秋を迎えるのもこれが3回目。栗をはじめとする楽しみな収穫の秋がまたやってきました。

さて、今年度も私は笠間稲荷門前通りの活性化団体「かさまち考」のメンバーとして商店街の皆さんと活動しています。今年度は秋から冬にかけてさまざまなお取り組みを予定しており、昨年に引き続き夜の賑わいづくりのための野外映画上映会の実施や、笠間朱色を使った商品開発の拡大に加え、外国人観光客の受入れ基盤づくりとして、特に台湾からの観光客をターゲットとした取り組みを進めています。

外国人観光客については、商店街の方々も感覚として昨年くらいから増えてきていると話しており、これからの受け入れの基盤づくりは門前通りの大きな取り組みになりそうです。

今年度はまず受け入れ側の準備として、台湾の文化や風習を知る機会を設けることや、飲食店メニューや観光客向けの案内標記はどのようなものが適しているかな



かさまち考での打合せ



昨年の映画上映会の様子

どを考え、台湾からの観光客が笠間のファンになり、リピーターとして何回も来てくれる商店街を目指していく予定です。

かさまち考は私と同世代の方々も多く、一緒に活動していきたく、またやりがいのある活動です。地域おこし協力隊としての任期も残り7か月あまりとなりましたが、今まで以上に商店街の皆さんと一緒に汗をかきながら、関係を深くしていきたいと考えています。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックもご覧ください
 ブログ▶<http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
 Facebook▶<http://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】まちづくり推進課（内線538）

Aloha! Ian here!

ハワイを出て、笠間市へ来てからあっという間に1年が経ち、笠間市民としての生活にすっかり慣れました。

この1年間でお祭り、田植えなどのいろいろなイベントに参加することで笠間市ならではの貴重な経験がたくさんできました。



"I hope the next year will be as good as the last!"

国際交流員としての主な仕事は、こども園や保育所の子どもたちに絵本の読み聞かせや遊びを通じて英語を教えることです。子どもたちが英語を覚え、普通に英語であいさつしてくれるようになってくれたことが嬉しくて、やりがいを感じています。

また、イベントや仕事、普段の生活の中で、いろいろな人との出会いがありました。ジャパニーズ・カルチャーを教えてもらったり、私もハワイや海外の話をしたり、友達にハワイの地元料理を食べてもらったり、皆さんと楽しく交流しています。笠間市に來られて本当に良かったです。

笠間市で1年間を過ごしたことで、笠間市は「second home」になりました。

笠間市の皆さん、ウェルカムしてくれたうえに、このコミュニティーに入れてくれてありがとうございます！これからも笠間市で国際交流を深めるために頑張りますので、皆さんよろしくお祈りします！

もし街中で私を見かけたら、ぜひ「Aloha!」と声をかけてくださいね。

Take care and see you around!

英語のインスタグラムを始めました！ ID:「hello.kasama」

【問い合わせ】市民活動課（内線133）